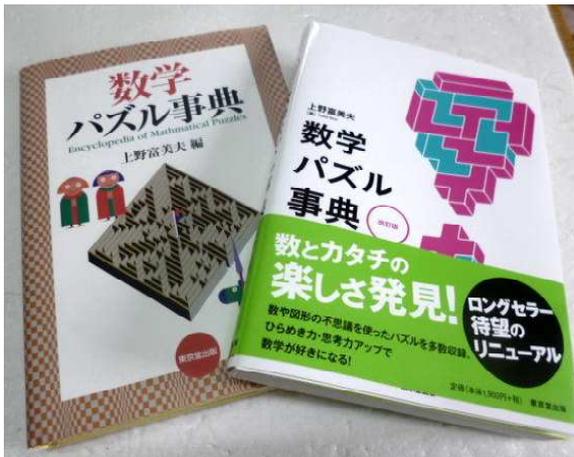


数学マジック事典



この書籍は以前に紹介しました
今回紹介したいのは 次の書籍

数学パズル事典



マジック事典の姉妹本「数学パズル事典」マジック事典も けっこうパズルに関する記述も多く見られましたが 今回は「パズル事典」と銘打っているように よりパズルに傾倒した内容になっています
改訂版では 図柄などが たいへん見やすくわかりやすくなっています
まさにナウい（死語ですね）しかし現在でも「なう」などつつぶやかれているのだから 決して「ナウい」も死語にするには・・・ おっと横道
とにかく 現代的な図に書き換えられて おもしろさも増しているように思います

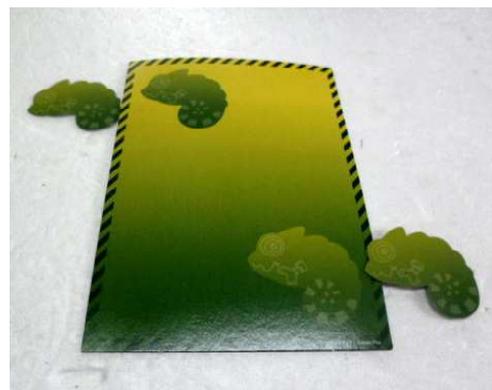
編集 上野富美夫
東京堂出版
ISBN978-4-490-10875-0
C0541¥1900E

錯覚マジックキット

この本は以前に Hiroshi さんから紹介していただいたのですが その時はその内にとっっていました
先日ある場所で現物を見る機会があり とても気に入ったのでその日に購入

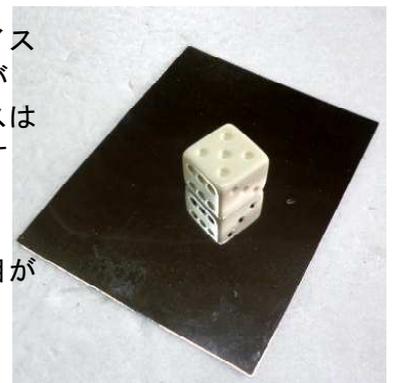


よく知られた錯視も多いのですが このカードは他にはなかった ネットではいくつかモンローなどが転がっているようです



色の変化が実際に動かして確かめることができます
みるみる色が変わっていく様子は何度見ても不思議です

鏡面の上に置いたダイス目の色は白いのですが鏡に映っているダイスは目の色が黒く見えます
ちょっと動かすと今度は上の目が黒く鏡に映ったダイスの目が白くなります

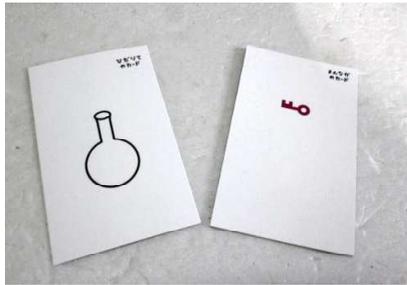


うごく！カードアニメーション



これも実際に見る機会があり その日に購入しました
 ちょっとユルく かわいいアニメーションが とても気に入りました
 見せられた人は きっと頬がゆるむことでしょう

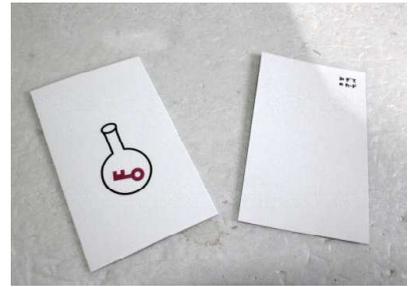
見せ方



カード描かれた絵を相手に見せ

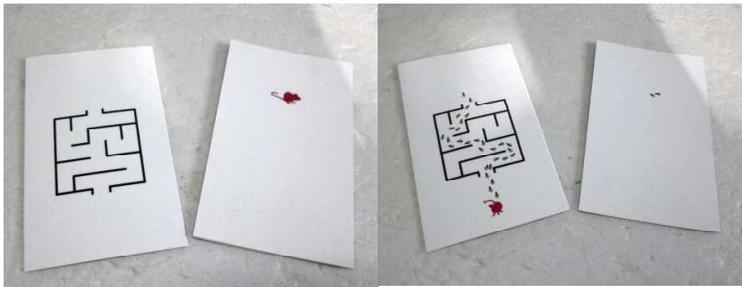


重ねて

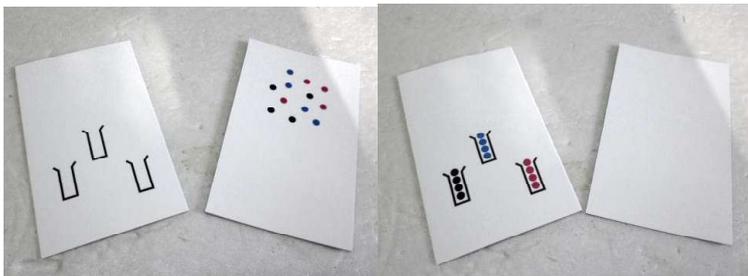
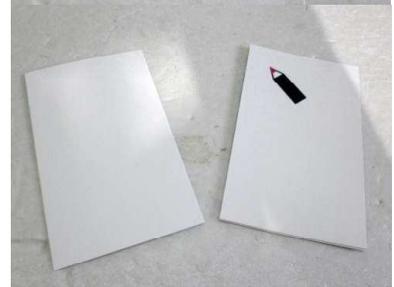
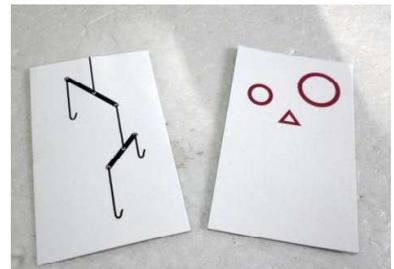


開いて相手に見せると・・・

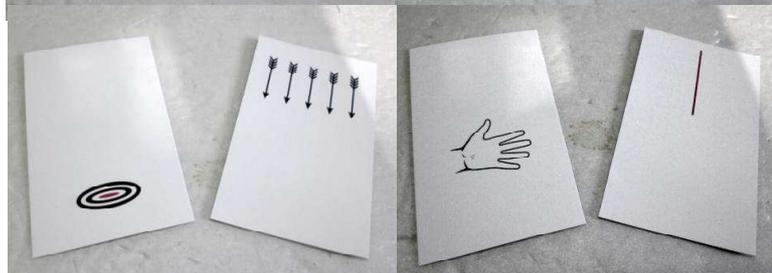
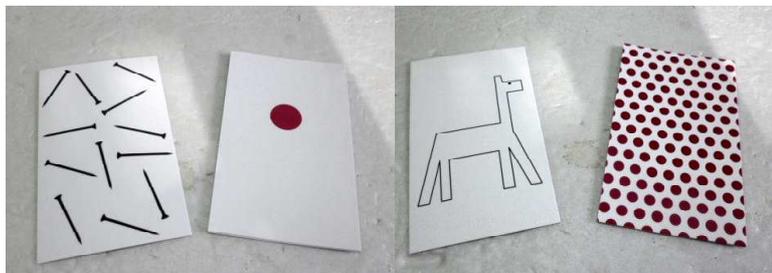
このようなカードがたくさん入っています いくつか紹介しましょう



迷路とネズミ ちゃんと通り抜けてくれます



入れ物3個 3色のボール きちんと分けてくれます
 後のカードはいろいろ想像してください



ライツアウト



我が家の本棚にありました
 買ったことも覚えていません きっとその当時
 購入したものだと思います 本は見つかったが
 肝心の本体は どこに紛れ込んでしまったのや
 ら 最近見たことはありません